



# ホンダ オデッセイ

## 専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- \* 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。

0427/0428/0429

## シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。  
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

## 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。  
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

## 本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化 変形 変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

## シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輻への損傷、車輻の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。  
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

# シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。  
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

# コンビニフックについて

一部車種の1列目背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

# 1 列目座面

運転席パワーシート車は取り付け方法が異なります。



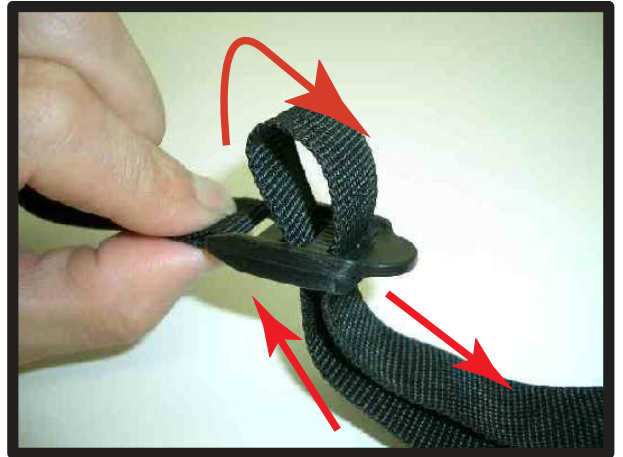
①運転席の座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



④座面両サイドはプラスチックカバーの隙間に入れ込みます。先端のとがっていないヘラのような物を使うと作業がしやすくなります。



②カバー前端のベルトをシートの底面から後ろに通します。運転席パワーシート車は、プラスチックカバーの隙間にシートカバーを入れ込み固定します。



⑤カバーの前後に付いているベルトを固定します。中央の穴を通してから端の穴を通して引き絞ります。運転席パワーシート車には、助手席側のみ、ベルトが付いています。



③座面と背もたれの間マジックテープの付いた部分を入れ込みます。座席後ろ側からシートカバーを引き出してマジックテープを座面に固定します。

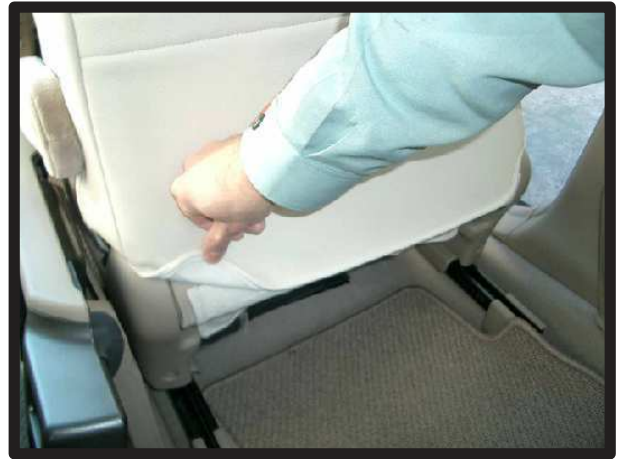


⑥シートのラインがずれていないか確認して運転席座面は完成です。助手席側も同様に取り付けます。

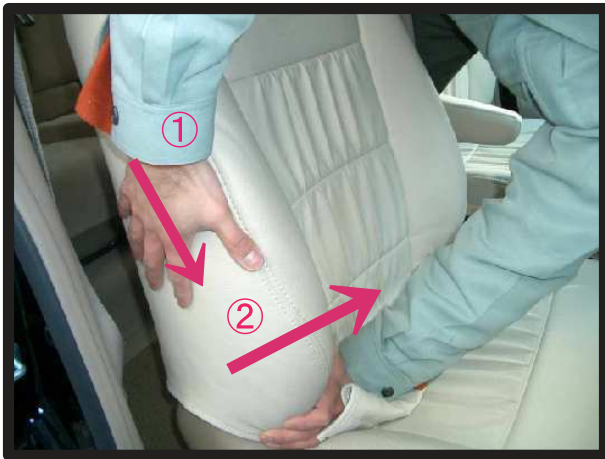
# 1 列目背もたれ



①ヘッドレストをはずし、背もたれカバーをかぶせます。マジックテープ部分を折り返して左右均等に引き下げていきます。肩の部分までしっかりと入れ込んでください。



④③で入れ込んだ部分を後ろから引き出し、マジックテープで固定します。カバーが届かない場合は背中の中の当たる部分をシートに十分密着させてもう一度この作業を行います。



②ヘッドレスト台座の穴とカバーの穴位置を合わせ、図の順番で側面をなでるようにしてシート本体に馴染ませます。



⑤ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこまずように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意ください。



③背もたれ中央部分を図のように馴染ませ、背もたれと座面の隙間にカバーを入れ込みます。



1 列目シート本体完成図

## 2列目座面と背もたれ



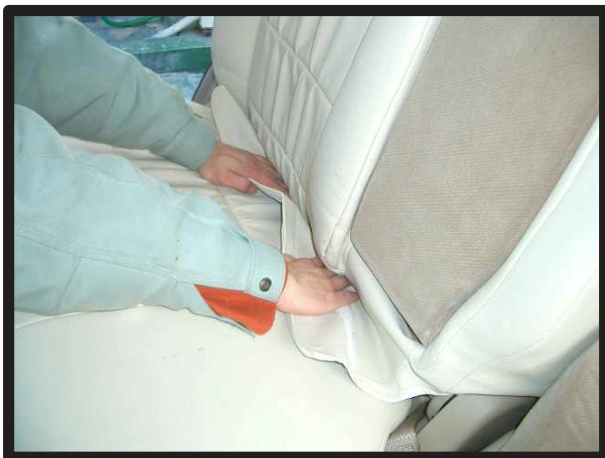
①座面を持ち上げ、浮かせた状態でシートカバーをかぶせます。前側からもぐり込ますようにかぶせてシート本体に馴染ませます。



④背もたれカバーのファスナーを開いてかぶせます。



②片側の紐で輪を作り、反対側の紐を通して絞込みます。カバーが適度に密着したら紐を結んで固定します。座面裏側にマジックテープを固定します。



⑤マジックテープの付いた部分を後ろに通します。チャイルドシート用のフックがあるので、避けて通して下さい。アームレスト下側にカバーを入れ込みます。



③座面を元に戻してシートのラインに合っているか確認します。助手席側も同様に取り付けます。



⑥ファスナーを閉じて、⑤で入れ込んだ部分をマジックテープで固定します。





⑦背面のファスナーを開けると荷室用補助板が使えるようになっています。



2列目シート本体完成図

## 3列目座面と背もたれ

3列目シートは形状により  
取り付け方法が異なります。

### 手動格納シート



①座面カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。シートベルトを穴から取り出しておきます。



②両サイドの紐を座面回転軸の下側を通るようにして後ろへ引き出し、2列目座面と同じ要領で固定します。



③座面と背もたれの間にかバーを入れ込みます。裏側から入れ込んだ部分を引き出してマジックテープを固定します。



④1列目と同じ要領で背もたれカバーをかぶせます。カバーの入り口が狭いので無理に入れ込もうとするとカバーが破れる恐れがあります。作業は慎重に行ってください。



⑤背もたれ裏の紐を取り出します。ベルトをマジックテープに固定します。

## 電動格納シート



④背もたれカバーをかぶせる前に下部のファスナーを外します。ヘッドレストが外れない構造になっているため、カバー上部のマジックテープを外して、ヘッドレストを通します。カバーをかぶせてファスナーを閉め、余った部分をカバーの中に折り込みます。



⑤背もたれ上部のマジックテープを固定します。

※3列目電動シートの場合は、シートカバー自体の厚みが邪魔をして、電動だけでは作動できず手でのサポートが必要になる場合があります。

## 1列目アームレスト



①アームレストカバーをかぶせます。マジックテープ部分を折り返して本体になじませるようにかぶせていきます。

注・カバーの縫い目部分に力がかかりすぎると破れる恐れがあります。作業は慎重に行ってください。



②マジックテープを固定して完成です。



3列目シート本体完成図

# ヘッドレスト

ヘッドレストの大きさがシートの列ごとに異なりますので、タグを良く確認してから作業を行ってください。



①ヘッドレストカバーの前後を確認してからかぶせます。平らなプラスチックの部品が付いているほうが前です。図のようにヘッドレストの端に引っ掛けるようにします。



④カバーの位置を調節します。カバーをヘッドレストになじませるようにして位置を調節します。



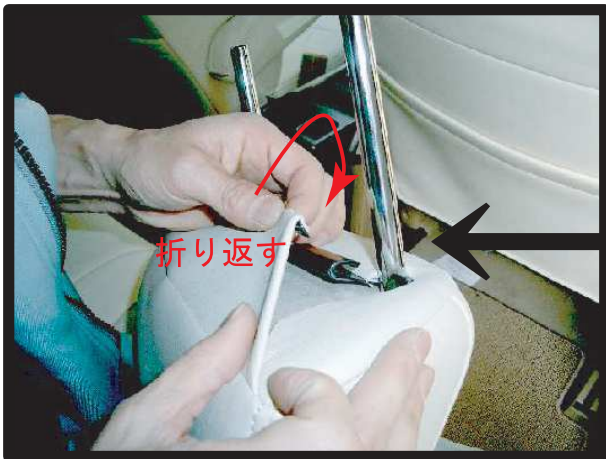
②ヘッドレスト本体を押しつぶしながらカバーに入れ込んでいきます。縫い目の部分に力がかかりすぎるとカバーが破れる恐れがありますので、作業は慎重に行ってください。



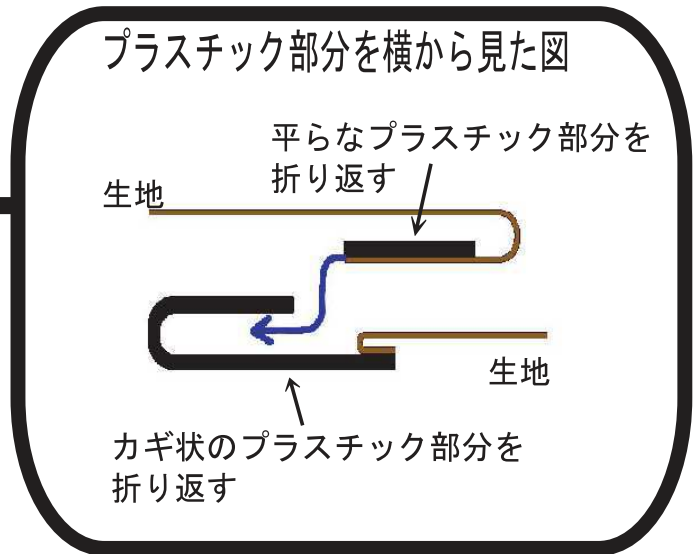
⑤ヘッドレストを背もたれから取り外して、底面のカバーをかぶせます。



③ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



⑥平らなプラスチックの付いた部分を内側へ巻き込むように折り返して、カギ状のプラスチックの溝に押し込んでいきます。



⑦端から押し込んでいきます。



⑧余った生地を重ねるように押し込みます。



⑨ヘッドレストをシートに取り付けて完成です。

## 2列目アームレスト



①カバーを半分程裏返して、アームレストのラインに合わせてかぶせませアームレストの先端までしっかりと生地が張るようにかぶせて下さい。



②アームレストのラインからずれないように、アームレスト全体にカバーをかぶせます。



③アームレストの付け根部分から生地を入れ込みます。図の手の位置を支点として、アームレストを倒します。生地と手が少し奥に入り込みます。その位置を維持したまま、さらにアームレストを倒す、起こすを繰り返すと、徐々に生地が入り込みます。



④横から見た図です。



⑤アームレストを倒し③で入れ込んだ生地を引き出します。



⑥引き出した生地に付いているカギ状のフックと平らなプラスチックを固定します。



生地と共に折り返す

- ⑦カギ状のフックに平らなプラスチックを、生地と共にはめ込み固定します。  
※板を引っかけるだけでは固定されません。



- ⑩カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。



- ⑧プラスチックフックを固定すると図のように収まります。  
表からは○内にステッチ糸が見えません。



- ⑪アームレストの付け根横にあるスリットはシートベルト収納用です。  
純正シートのスリットは使用せず、カバーと純正シートの上に収納します。



- ⑨ドリンクホルダー一部分は図のようになります。  
生地はプラスチックパーツの上にかぶせます。生地の浮きが気になる場合は両面テープ等で固定してください。



- ⑫アームレストの付け根下にある袋状の生地はシートベルト収納用です。



## After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

### ● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ  
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)  
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**



## …→ 生地別メンテナンス方法

### クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

#### アルカンターラ・スエード

##### ● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

##### ● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



#### 本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。  
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。  
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。  
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

##### ⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



#### PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。  
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



# Elazzio

## SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

[www.11i.co.jp](http://www.11i.co.jp)



「快適カーライフ空間創造企業」

**ELEVEN**  
INTERNATIONAL

株式会社 イレブンインターナショナル

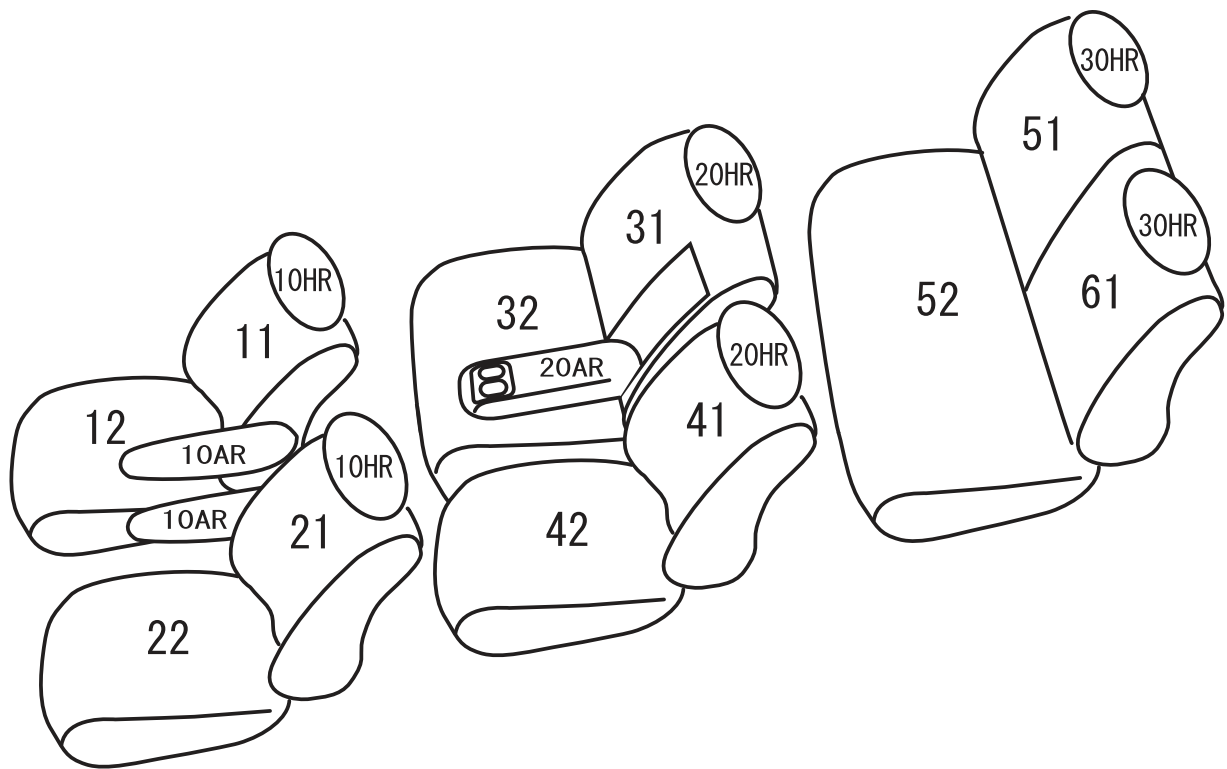
〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

**TEL 072-330-8000**

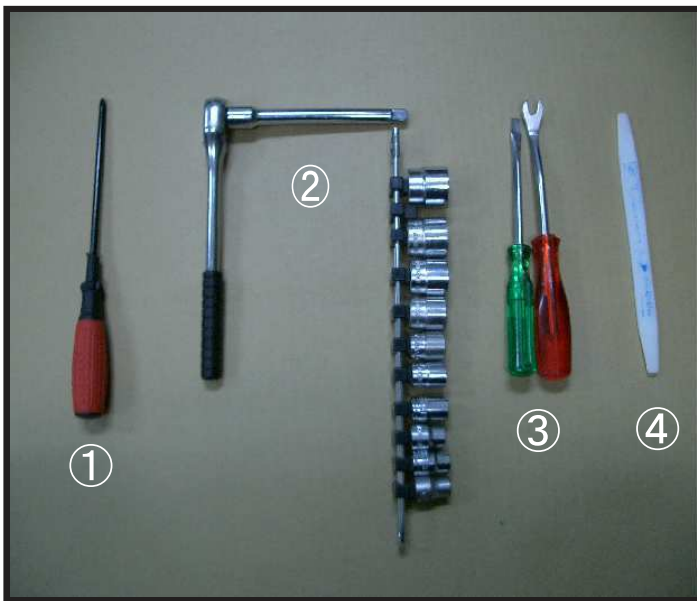
FAX.072-330-8816



# 本製品シート形状とパーツの名称



## 取り付け必要工具



### 工具名

- ① +ドライバー
- ② ソケットレンチセット
- ③ ードライバーまたは内張り外し
- ④ ヘラ（無くても可）

\* この車種では工具を使用しません。